



よむよむ

神川町立青柳小学校
2021. 6. 18
図書室便り No.3



4・5月の貸出冊数発表！



6月の図書委員会でクラス平均貸出冊数調べを行いました。

結果は、次の通りです。

1 位	2 位	3 位
2 年生	なかよし	1 年生
12 冊	12 冊	8 冊

各学年頑張って読書をしています。その中でも、読書カード
が3枚目になっている人も多くいます。まだ1枚目の人は、
6月中に2枚目にいくよう頑張ってください。



読書月間・親子読書ではお世話になります

図書室の本を、子供たちはよく借りに来ています。今、子供たちの中で、人気なシリーズは、「ざんねんないきもの」シリーズです。とてもよく読んでくれるので今年度もこのシリーズを増やす予定です。ぜひ、子供たちが借りてきましたら、どんな本なのか子供たちに読んでもらってください。そしてどんなところがおもしろいのか聞いてみてください。子供たちは、質問されることで喜んで話してくれると思います。



青柳小学校職員による おすすめの本の紹介



6月11日金曜日の昼の放送から職員のおすすめの本の紹介が始まりました。月に2名の職員が昼の放送でおすすめの本を紹介していきます。毎月発行の「よむよむ」や青柳小ホームページにも載せていきますので、ぜひ、親子で読んでいただきたいです。

校長先生が紹介する本は、上橋菜穂子（うえはし なおこ）さんが書いた、守り人シリーズです。全部で11巻あります。

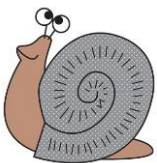
このシリーズの第1作目の「精霊の守り人」は、5年前にNHKで綾瀬はるかさん主演でドラマ化されました。高学年の皆さんは見た人もいると思います。私は、このドラマを見て、読んでみたいと思っていて、青柳小学校の図書室で本を見つけました。11巻あることに驚きましたが、読み始めたら本の世界に引き込まれてしまい、昨年の休校中に一気に読んでしまいました。必ず、第1作目の「精霊の守り人」から読んでください。

それでは、1巻目の「精霊の守り人」の本を紹介します。

主人公は、腕のたつ女用心棒のバルサです。そして、バルサが水の精霊を宿した王子チャグムを王の追っ手や精霊を食べようとする魔物から守り戦っていく物語です。

読んでいくと、自分を取り巻く環境は突然変わってしまうことがあります。しかし、変わってしまっても自分らしい生き方をするしかない。という筆者の思いが伝わってきて、頑張ろうという勇気が湧き、やる気がでてくる物語です。

ただ何となく生活している人にも、ぜひ読んでもらいたい本です。そして、本が読み終わったらNHK「精霊の守り人」のドラマを観てください。2度楽しめますよ。



読書月間も後1週間です。お家でも親子読書をすすめていただいていると思います。子供たちが本にふれる機会を増やしてもらい、本の楽しさをぜひ味あわせてあげてください。よろしくお願いします。